



食べられなくなったお米から作った紙

kome-kami



豊かなお米を感じる風合い

紙そのもののもつ豊かな風合いにお米の質感が加わり、ラフでありつつもしっとりした、相反する表面を実現しました。

また、色は艶やかなお米を思わせるナチュラルな白さとなりました。

フードロス削減を目指します

日本における年間のフードロスは634万トン。私たち一人一人が毎日、おにぎり1個を捨てているようなものです。

企業や自治体は配れるものは配った上で、どうしても余ってしまったものは費用をかけて廃棄処分をしています。

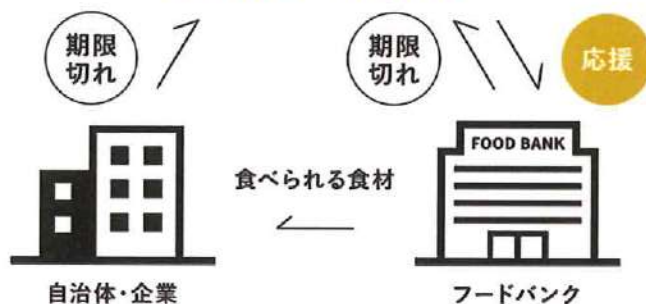
一方で、フードバンクは食材を活用し、生活困窮者などへ支援を行っています。

それでもロスはどうしても発生してしまいます。

そのような廃棄されてしまうお米や加工・流通段階で発生する非食用米を集めて紙素材に変換し、その売上の1%をフードバンクに寄付することで応援します。



kome-kami



規格一覧

寸法	流れ目	連量	坪量
菊判	Y目	62.5kg	104.7g/m ²
菊判	Y目	93.5kg	157g/m ²

※310g/m²の用紙を現在開発中です。その他の規格についても別途ご対応が可能な場合もあります。

SNS
更新中!!

公式サイト



twitter



Instagram



facebook



SDGsに貢献します



食べられなくなったお米を紙製品として再活用することで循環型社会づくりへ貢献します。



廃棄米を紙製品として再活用することでパルプ使用量を削減します。



プラスチック製品を紙製品に代替することでプラスチックの使用量を削減します。

SDGs活動を発信できます

ノート・パッケージ・紙袋・広報用の冊子など、普段何気なく使うものを通じてSDGsへの取り組みのについて実行し、メディアやSNS・口コミなどで話題化できます。



kome-kami ロゴを掲載することで、環境への配慮を記載できます。



この商品は食べられなくなったお米を使った紙素材 kome-kami を使用しています。



この商品に使われる食べられなくなつたお米を使った紙素材 kome-kami の売上の1%がフードバンクに寄付され、フードロス削減に役立てられます。

協賛企業さまを募集しています

今年スタートしたばかりの本プロジェクト。

ご家庭や事業所でやむなく処分してしまう品を引き取って欲しい。すでに、このような話を多くいただいています。しかし、使っていただけの方がまだ少なく、泣く泣く引取をお断りしたこともありました…。

フードロス削減に向けて、お一人でも多くの方に協賛していただき、名刺やノベルティなど身近なものから使っていただけると嬉しいです。